

新型コロナワクチンを接種された皆さまへ

ワクチン接種では、接種後に体内で免疫をつける過程で、「副反応」と呼ばれる反応が生じる可能性があります。

これは、新型コロナウイルスワクチンにとどまらず、**どのようなワクチンでも起こる可能性があります。**

また、発生確率は低いものの、急性アレルギー反応である「アナフィラキシー」が発生する可能性があります。

アナフィラキシーが発生しても、医療従事者が対応します

- ワクチンに含まれる成分に対して、体内の免疫系が急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーを発生させることがあります。**米国では100万人に対して5人程度の確率で発生**する報告があり、発生頻度は著しく低いものの、アナフィラキシーが発生する可能性があります。
- 日本の接種では、ワクチン接種後15～30分間、接種会場・医療機関で経過を観察します。
- **万が一、アナフィラキシーが発生した場合、接種会場・医療機関の医療従事者が適切に対応します。**

※接種して様子を見ている間に、いつもと違う体調の変化や異常があれば、すぐに接種会場・医療機関のスタッフまで申し出てください。

！ワクチンを接種された日は次のことに注意してください

激しい運動は控える

接種部位は清潔に保ち、強くこすらない

副反応として、数日以内に現れる可能性のある症状には以下のようなものがあります

- 50%以上の割合で接種部位の痛み、頭痛の症状が認められます。
- 60%の割合で疲労・倦怠感の症状が認められます。
- 10～50%の割合で筋肉痛、悪寒、下痢、37.5度以上の発熱、関節痛、接種部位の腫れの症状が認められます。

上記の症状については、大部分が数日以内に回復します。

※接種後に気になる症状等を認めた場合は、かかりつけ医または香川県新型コロナワクチン専門相談コールセンターにご相談ください。

香川県新型コロナワクチン専門相談コールセンター

☎ **0570-009-550** 9時00分～17時00分 休日も対応

聴覚障害などで電話での相談が難しい方は、ファクスでご相談ください。

ファクス番号：**052-533-3891**